## 東京有明医療大学雑誌 原稿の様式

(Journal of Tokyo Ariake University of Medical and Health Sciences)

(平成23年12月1日改定) (平成26年12月1日改定) (令和元年5月27日改定) (令和4年4月1日改定) (令和5年1月31日改定)

- 1. 原稿はA4版白紙に12ポイントを使用する. 本文は40字×40行に設定する. 和文はMS明朝体を, 欧文は Times New Romanを使用する.
- 2. 原稿は和文または英文とする. 和文の場合は、かなづかい、口語体、ひらがなの横書きとし、漢字は原則として、常用漢字とする.
- 3. 数字および英字はすべて半角とする.
- 4. 外国人の人名, 地名, 物質名などは原語を用いる. ただし, 人名および固有名詞は最初の一字を大文字, 他を小文字で書く. 日本語化しているものはカタカナで書く. 薬物名は一般名を用い, 初出時に化学名を付記する.
- 5. 動植物、微生物などのラテン語名はイタリック体で、日本語名はカタカナで書く(イタリック体指定の場合は単語に下線を引く)。
- 6. 数量の記号はなるべく国際単位系による (JISZ 8203: 国際単位 (SI) およびその使い方, 日本規格協会発行 参照).

例:長さ nm, μm, mm, cm, m, kmなど

質量 pg, ng,  $\mu$ g, mg, g, kgなど

体積 μL, mL, L, あるいは mm³, m³ など

温度 ℃, Kなど

時間 s (秒), min (分), h (時間) など

- 7. 略号を使用する場合は、初出の箇所に正式名を書き、それに続いて略号を括弧に入れて示す。論題および英文抄録中の略号の使用は避けることが望ましい。
- 8. 図は明瞭なものを作成する. 写真は白黒・カラーとも鮮明なものとし、電顕写真にはスケールを入れる. 図表の挿入位置を原稿右側の余白に赤字で記載する. また、原著の図表およびその説明は本文を参照せずに理解できるよう記述する.
- 9. 引用文献の記載は次のようにする.
  - 1) 文献は引用順とし、番号を本文中の引用部分の右肩に片括弧を付けて記す。原著の場合、文献数は必要最小限度にとどめ、最大40編程度とする。
  - 2) 引用文献リストの記載要領はUniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals (最新版) に準拠する. 著者名は4名以上の場合は3名までを記載し、その他を欧文誌は et al. 和文誌は全角をあけて ほか. と略する.
  - 3) 文献の記載方式
    - (1) 雑誌論文の場合は著者名(欧文著者名は姓,名の順に記載し,名はその頭文字で記載する). 論文題名. 雑誌名 出版年;巻:ページ(はじめ-おわり). とする. 雑誌名は略称を用いない.
      - (例) a) 高野一夫,加藤総夫,木村直史 ほか. 脳幹部呼吸性ニューロン活動と横隔神経高頻度同期波の相関. 自律神経 1990;27(1):32-37.
        - b) Takano K and Kato F. Inspiration-promoting vagal reflex in anaesthetized rabbits after rostral dorsolateral pons lesions. Journal of Physiology (London) 2003; 550: 973–983.
    - (2) 図書の場合, 著者または編者名. 書名:副題. 版次. 出版地:出版社;出版年. p. ページ(はじめ-おわり). の順とする.
      - (例) a) 清水英佑. 化学物質の許容濃度. 国立天文台編. 理科年表. 平成19年度版. 東京: 丸善; 2006. p.978-985.

同一の図書の別ページを引用する場合、「同掲書」「前掲書」等の省略するための用語は使用せず、 各書誌事項(著者,書名,版次,出版地,出版社,出版年,該当する頁)等を逐一記載する.

- (3) 図書の1論文を引用する場合,著者名. 一編あるいは一章の論題. (英文の場合In:)編者名.書名:副題.出版地:出版社;出版年.p.ページ(はじめーおわりの順とする).
  - (例) a) 高野一夫. 呼吸反射 肺と気道からの反射. 星猛・伊藤正男編. 生理科学体系 呼吸の生理学 (第17巻). 東京: 医学書院; 2000. p.128-137.
    - b) Takano K, Kato F, Kimura N et. al. Correlation of inspiratory unit activity in the brain stem with phrenic high-frequency oscillation of rabbits. In: Control of Breathing and Dyspnea. Eds by Takishima T, Cherniack NS. Oxford: Pergamon Press; 1991: 61-71.
- (4) 電子文献を引用する場合は、上記の印刷媒体の引用方法に従ったうえ、URL. 参照日付を記載する. (例) a ) 国立感染症研究所〔internet〕. 生物学的製剤基準. http://www.nih.go.jp/niid/MRBP/index.html. [accessed 2008-09-19]
- 4) 私信,未刊行物,投稿中あるいは準備中の文献はリストに入れず,本文中で説明するかまたは脚注として示す.ただし,原稿が印刷中のものは掲載される雑誌名,巻,号,年数を付記し,末尾に(印刷中,欧文の場合は in press) と記載する.
- 10. 問い合わせ先:東京有明医療大学 紀要委員会(東京有明医療大学5F附属図書館内)

TEL: 03-6703-7015 FAX: 03-6703-7098

E-mail: kiyou@tau.ac.jp